

PG10 都道府県での共有・協議
13:30～14:30（60分）

PG11 研修のまとめと振り返り
14:30～14:50（20分）

進行 鈴木智敦（名古屋市総合リハビリテーションセンター）

2日間で、学んだ内容

1. 「基礎研修」コース
2. 「実践研修」コース
3. 「更新研修」コース
4. 「自治体」コース
5. （養成について）

PG10 このプログラムのねらい（目的）

- ①2日分の各コースの内容でそれぞれ参加者が異なるが、PG10養成のシンポである程度の共有は可能。コースでの学びを含めて学びの共有。
- ②今年度や今後の研修へ向け、**受講後に気づいたさらなる検討課題、学んだ内容、取り込むべきポイント等**を各コースごとに報告し、都道府県に戻ってからの具体的な検討・対応等につなげる。

このプログラムの流れの概略

進め方（50分） 13:30～14:20 /タイムキーパーを決めてください

1. PG11 都道府県での共有・協議（13:30～14:30：60分）

- ①導入・説明 全体 5分
- ②情報交換 都道府県別 50分
 - ・各コース報告と質疑、これから (10分×5)
 - ・検討・議論の整理とまとめ 5分

※都道府県の参加人数により適宜調整を

2. PG12 全体 研修のまとめと振り返り（14:30～14:50：20分）

- ①全体のまとめ

情報交換都道府県別での進め方：都道府県単位

●情報交換の進め方（概ねの流れ・時間配分）

合計 50分

①各受講コース別報告・ポイント

・ PG8で整理した各都道府県の課題等で学んだこと

・ 各コース受講後に気づいたさらなる検討課題

・ 学んだ内容、活かせる内容や取り込むべきポイント等

10分

10分×5
= 50分

②質疑及び各都道府県へ戻って活かすべき内容の具体化

＊ 基礎・実践・更新・自治体のコースごとに10分／連携・養成で10分

③検討・議論の整理とまとめ

5分

5分

ここまでの段階での議論内容を整理・まとめ
自県に戻ってからの工程等について

※それぞれのコース別内容は概ね2日間で実施しているため、
ポイントを絞って報告をする。

※各都道府県へ戻って活かせる内容、今後検討すべき事をまとめる。

PG11 研修のまとめと振り返り

* 各都道府県でのPG11での協議により整理した各自（各コース）が、これから（今年度）取り組もうとしている具体的内容を各都道府県内で報告する。

このプログラムの流れの概略

進め方（20分） 14:30～14:50

1. 各自が各都道府県でこれからの取り組む内容の報告（12分）
2. 全体での共有（8分）